

MSCI Japan セレクト テーマティックセンチメント ローテーション指数

2024 年 1 月

目次

1	はじめに.....	3
2	本指数の構築	4
2.1	適格ユニバースのスクリーニング	4
2.1.1	日本テーマサブセットの銘柄選定	4
2.1.2	サブセットの選定	4
2.2	銘柄のウェイト付け	5
3	入力データの代替メカニズム.....	6
4	本指数のメンテナンス	7
4.1	四半期インデックス・レビュー	7
4.2	継続的なイベントに関連する変更	7
	付録 1: MediaStats メガトレンドスコア	8
	付録 2: 適格指数	9
	付録 3: メソドロジー・セット	10

1 はじめに

MSCI Japan セレクトテーマティックセンチメントローテーション指数(「本指数」)は、MSCI Japan IMI 指数採用銘柄のうち上位 4 件の MSCI テーマ指数にも採用されている銘柄について、そのパフォーマンスを反映することを目的としたものです。MSCI テーマ指数の上位 4 件については、特定のメディア・センチメント・スコア(MediaStats メガトレンドスコア)を基準として四半期ごとに選定を行っています。同スコアは MKT MediaStats 社がそれら各テーマについて算出しているものです。¹

¹MKT MediaStats は金融市場におけるビッグデータを専門とする IT 企業であり、テーマレベルの MediaStats メガトレンドスコアを毎月公表しています(<https://www.mktmediastats.com/>)。詳細は付録 1 をご覧ください。

2 本指数の構築

本指数は MSCI ACWI IMI 指数(「親指数」)をもとに構成したものです。初回構築時および本指数のインデックス・レビュー実施時には以下の手続きを適用します。

- 適格ユニバースのスクリーニング
- 銘柄のウェイト付け

2.1 適格ユニバースのスクリーニング

本指数の適格ユニバースの構成は、複数の MSCI テーマ指数²(「適格指数」)の採用銘柄を集め、それに 2.1.1 および 2.1.2 の手順を適用することにより行っています。

2.1.1 日本テーマサブセットの銘柄選定

各適格指数について、それに対応するテーマ別日本サブセット(「本サブセット」)を作成します。作成にあたっては、MSCI Japan IMI 指数の採用銘柄かつ 3 カ月 ADTV(日次平均取引額)が 1,000 万米ドル以上である銘柄だけを選択します。

ADTV は次のように算出します。

$$ADTV_{3M} = \frac{ATV_{3M}^3}{252}$$

ここに、 ATV_{3M} は当該銘柄の 3 カ月平均取引額(年率換算)とします。

一つの発行者が複数の証券を発行している場合は、3 カ月平均取引額を基準として最も流動性の高いものだけを本サブセットに含めることができるように定めています。これは、同一企業が発行する複数の証券が最終的な指数に含まれないようにするためです。

2.1.2 サブセットの選定

各リバランス時には、10 銘柄以上を含むサブセットだけを選定します。その後、それらのサブセットを、各サブセットの構成元である適格指数の MediaStats メガトレンドスコアを基準として、スコアの降順により順位付けします。MediaStats メガトレンドスコアが最も高い 4 件のサブセットを選定し、選定した各サブセットに対して 25% のウェイトを配分します。

それら 4 件のサブセット結合後の各銘柄のウェイトは次のように算出します。

$$w_{Sec\ i}^{CI} = \sum_j w_{C\ j} w_{Sec\ i}^{C\ j}$$

²詳細は付録 2 をご覧ください。

³MSCI 指数算出メソドロジー (<https://www.msci.com/index-methodology>)

MSCI GIMI メソドロジー (<https://www.msci.com/index-methodology>)

$W_{Sec_i}^{CI}$ は結合したサブセット CI の銘柄 Sec_i のウェイト

W_{C_j} はサブセット C_j の目標ウェイト

$W_{Sec_i}^{C_j}$ は対応するサブセット C_j の銘柄 Sec_i のウェイト

C_j は選定したサブセット

2.2 銘柄のウェイト付け

各インデックス・レビュー実施時および初期構築時に、本指数の組み入れ対象として選定した銘柄に対して、2.1.2 で算出したウェイト $W_{Sec_i}^{CI}$ を割り当て、ウェイトの合計が 100% になるように正規化します。

また、構成銘柄のウェイトには上限を設定し、本指数における集中リスクの低減を図っています。本指数における個々の銘柄のウェイトは 5% を上限としています。

3 入力データの代替メカニズム

インデックス・レビュー実施時において、本指数のリバランスに必要な MediaStats メガトレンドスコアで当該インデックス・レビューより前月の月末時点のものが MKT MediaStats から入手できない場合は、インデックス・レビューの日付より前の MediaStats メガトレンドスコアのうち入手可能な最新日付のものを使用します。

インデックス・レビュー実施時において、MKT MediaStats を出所とする一次データが、最新 4 カ月分について古いと MSCI が判断した場合、または現在の市況を反映していないと MSCI が判断した場合は、各適格指数の 3 カ月価格モメンタムスコアの降順により適格指数の順位付けを行い、そのうち最も順位の高い 4 件を選定します。3 カ月価格モメンタムスコアが同じである適格指数が 2 件ある場合は、6 カ月価格モメンタムスコアが高い方の指数を選定します。

3 カ月価格モメンタムスコアおよび 6 カ月価格モメンタムスコアは次のように算出します。

3 カ月価格モメンタムスコアは、各インデックス・レビュー実施日において、実施日現在の各適格指数の 3 カ月価格リターンを、同じ期間における当該適格指数の日次価格リターンの標準偏差で除して算出します。6 カ月価格モメンタムスコアは、インデックス・レビュー実施日現在の各適格指数の最新 6 カ月価格リターンを、同じ期間における当該適格指数の日次価格リターンの標準偏差で除して算出します。

その後、MediaStats メガトレンドスコアの代替として用いたデータについてレビューを実施します。代替的データの採用、およびそのような変更の反映を目的としたメソドロジーの改定については、MSCI 指数コンサルテーションポリシーに従って取り扱います。⁴

⁴詳しくは、下記に掲載の MSCI 指数ポリシー文書をご覧ください。 <https://www.msci.com/index-methodology>

4 本指数のメンテナンス

4.1 四半期インデックス・レビュー

本指数については四半期毎にレビューを実施します。通常、リバランスは2月・5月・8月・11月の最終営業日終了時点に発効しますが、これは定期的に行っているMSCIインデックス・レビューと同時となります。プロフォーマ指数は発効日の9営業日前に発表します。

4.2 継続的なイベントに関連する変更

以下のセクションでは、本指数における一般的なコーポレートイベントの取り扱いについて概説しています。コーポレートイベントの実施により発生する指数の時価総額の変化は、これに対応する構成銘柄の可変加重係数(VWF)の変更により相殺されます。

インデックス・レビュー間に新たな銘柄を本指数に追加することはありません(ただし以下に記載する場合を除きます)。以下に記載した場合については、親指数に追加する銘柄に限り本指数にも追加します。親指数の除外は、即時に反映されます。

イベントタイプ

イベント内容

親指数に新たに追加した銘柄

親指数に新たに追加した銘柄(IPOなどの早期組み入れなど)は指数に追加しません。

スピンオフ

既存の指数構成銘柄のスピンオフにより生じた銘柄はすべて、イベント発生時に指数に追加されます。指数への継続的な組み入れのための再評価は、次のインデックス・レビューで行います。

合併・買収

合併および買収の場合、買収者のイベント後のウェイトでは取引の対価に含まれる株式数の比率が考慮される一方で、現金収入は指数全体に反映されることになります。

既存の指数構成銘柄が指数構成銘柄以外の企業に買収された場合、既存の構成銘柄は指数から削除し、買収した企業は指数に追加しません。

証券の特性の変更

証券の特性(国、セクター、規模セグメントなど)に変更があった場合でも、その銘柄は引き続き指数の構成銘柄とします。指数への継続的な組み入れのための再評価は、次のインデックス・レビューで行います。

本指数に関連するコーポレートイベントの具体的な取り扱いに関する詳細と説明については、MSCIコーポレートイベントメソドロジー・ブックのキャップ付き加重指数および非時価総額加重指数におけるイベントの取り扱いを説明したセクションでご確認いただけます。

MSCIコーポレートイベントメソドロジー・ブックは、次のページで入手可能です。

<https://www.msci.com/index-methodology>

付録 1: MediaStats メガトレンドスコア

MediaStats メガトレンドスコアは MKT MediaStats が各適格指数について各月末日に算出します。

MKT MediaStats は、各適格指数について、各指数メソッドロジックの事業内容を使用して、メガトレンドに対する投資家の関心およびセンチメントの時系列的⁵およびセクション横断的な遷移をとらえます。MKT MediaStats は約 10 万件の情報源から取得したメディア記事を分析してそのような捕捉を行っています。MediaStats メガトレンドスコア⁶は、直近 3 カ月間における正のセンチメント強度の変化を、その直前 3 カ月間と比較することにより算出されます。

正規化手順の一環として、MediaStats メガトレンドスコアを ± 3 でウィンザライズします。つまり、3 より大きいスコアは 3 となり、-3 より小さいスコアは -3 となります。次に、そのスコアの小数第 2 位を四捨五入します。第 2.1.2 項で述べたサブセットの順位付けについては、四捨五入した数値が同じであるスコアが 2 件またはそれ以上ある場合は前回リバランスの順位を適用します。

詳しい算出手法については次のページをご覧ください。

<https://www.mktmediastats.com/post/dynamic-megatrend-rotation>.

⁵テーマ指数には事業内容が重複しているものがあります。例えば、MSCI ACWI IMI ロボティクス指数の記述用語は、MSCI ACWI IMI 自動化テクノロジー&産業イノベーション指数の記述用語の一部でもあります。結果として、それら 2 つのテーマを対象とする記事の一部も共有されています。記事の重複が存在すると、MediaStats メガトレンドスコアに相関が生じる可能性があります。

⁶MediaStats メガトレンドスコアは、狭いテーマを含む広いテーマに関して、狭いテーマだけの場合と比較して異なる動きをする可能性があります。一般に、多くの記事を対象とする広いテーマに関する正の強度の相対的变化は、対象とする記事が少ない狭いテーマより小さくなる可能性があります。例えば、1 件の記事の変化という絶対数は、前期において 1 件の記事があるテーマにとっては 100%の変化であり、前期において 100 件の記事があるテーマにとっては 1%の変化ではありません。

付録 2: 適格指数

適格指数リストに含まれる MSCI テーマ指数は以下の 22 件です⁷。

1. MSCI ACWI IMI 高齢化社会オポチュニティ指数
2. MSCI ACWI IMI 自動化テクノロジー&産業イノベーション指数
3. MSCI ACWI IMI デジタルヘルス指数
4. MSCI ACWI IMI 高エネルギー効率指数
5. MSCI ACWI IMI フィンテック・イノベーション指数
6. MSCI ACWI IMI フューチャー・エデュケーション指数
7. MSCI ACWI IMI フューチャー・モビリティ指数
8. MSCI ACWI IMI ゲノム・イノベーション指数
9. MSCI ACWI IMI ミレニアル指数
10. MSCI ACWI IMI 次世代インターネット・イノベーション指数
11. MSCI ACWI IMI ロボティクス指数
12. MSCI ACWI IMI スマートシティ指数
13. MSCI ACWI IMI ブロックチェーン・エコノミー指数
14. MSCI ACWI IMI クリーンエネルギー・インフラ指数
15. MSCI ACWI IMI サイバーセキュリティ指数
16. MSCI ACWI IMI 食料革命指数
17. MSCI ACWI IMI 天然資源スチュワードシップ指数
18. MSCI ACWI IMI プラスティック・トランジション指数
19. MSCI ACWI IMI 再生可能&エネルギー効率指数
20. MSCI ACWI IMI シェアリングエコノミー指数
21. MSCI ACWI IMI 宇宙開発指数
22. MSCI ACWI IMI サステナブルウォーター・トランジション指数

MSCI は 2026 年 11 月のインデックス・レビューから適格指数リストの見直しを実施し、その後は 2 年ごとに実施する予定です。見直しの結果により、MSCI テーマ指数を適格指数リストに追加、または除外する可能性があります。

⁷MSCI テーマ指数のメソドロジーについては、次のページをご覧ください。<https://www.msci.com/index-methodology>

付録 3: メソドロジー・セット

本指数は複数のメソドロジーおよびポリシー文書(「メソドロジー・セット」)に準拠しています。以下の現行指数メソドロジー文書がメソドロジー・セットに含まれます。

- メソドロジー・セットの概要 - www.msci.com/index/methodology/latest/ReadMe
- MSCI コーポレートイベントメソドロジー - www.msci.com/index/methodology/latest/CE
- MSCI 指数算出メソドロジー - www.msci.com/index/methodology/latest/IndexCalc
- MSCI 指数用語集 - www.msci.com/index/methodology/latest/IndexGlossary
- MSCI 指数ポリシー - www.msci.com/index/methodology/latest/IndexPolicy
- MSCI グローバル投資可能市場指数メソドロジー - www.msci.com/index/methodology/latest/GIMI
- MSCI 超過リターン指数メソドロジー - www.msci.com/index-methodology

本指数のメソドロジー・セットは、MSCI ウェブページ (<https://www.msci.com/index-methodology>) の「メソドロジーを指数名または指数コードで検索」セクションでもご入手いただけます。

お問い合わせ先

msci.com/contact-us

北米・中南米

北米・中南米	1 888 588 4567 *
アトランタ	+ 1 404 551 3212
ボストン	+ 1 617 532 0920
シカゴ	+ 1 312 675 0545
モンテレイ	+ 52 81 1253 4020
ニューヨーク	+ 1 212 804 3901
サンフランシスコ	+ 1 415 836 8800
サンパウロ	+ 55 11 3706 1360
トロント	+ 1 416 628 1007

ヨーロッパ、中東、アフリカ

ケープタウン	+ 27 21 673 0100
フランクフルト	+ 49 69 133 859 00
ジュネーブ	+ 41 22 817 9777
ロンドン	+ 44 20 7618 2222
ミラノ	+ 39 02 5849 0415
パリ	0800 91 59 17 *

アジア太平洋

中国北部	10800 852 1032 *
中国南部	10800 152 1032 *
香港	+ 852 2844 9333
ムンバイ	+ 91 22 6784 9160
ソウル	00798 8521 3392 *
シンガポール	800 852 3749 *
シドニー	+ 61 2 9033 9333
台北	008 0112 7513 *
タイ	0018 0015 6207 7181 *
東京	+ 81 3 5290 1555

* =フリーダイヤル

MSCIについて

MSCI は、グローバルな投資コミュニティにとって不可欠な意思決定支援ツールおよびサービスの大手プロバイダーです。当社は、50 年以上にわたって蓄積してきた調査、データ、テクノロジーに関する専門知識を有し、クライアントがリスクとリターンの主要な推進要因を理解して分析し、より効果的なポートフォリオを自信を持って構築できるようにすることで、より良い投資判断を支援します。また、業界をリードするリサーチによって裏打ちされたソリューションを提供することにより、クライアントが知見を得て、投資プロセス全般の透明性を向上させる手助けをしています。

詳しい情報については当社のウェブサイトをご参照ください: www.msci.com

正式なインデックスに関する苦情の提出手続きは、MSCI のウェブサイトのインデックス規制のページ (<https://www.msci.com/index-regulation>) で確認することができます。

通知および免責事項

本書および本書に記載されている全ての情報（以下、総称して「本情報」といいます）は MSCI Inc. およびその子会社（以下、総称して「MSCI」といいます）、または MSCI のライセンサー、直接／間接的なサプライヤー、本情報の生成・編集に関与する第三者（以下、MSCI と併せて「情報提供者」といいます）の財産であり、参照のためのみに提供されています。本情報にはあらゆるテキスト、データ、図表が含まれますが、これらに限定されません。本情報の全部または一部を、MSCI の書面による事前の許可なく変更、リバースエンジニアリング、複製または二次配布することを禁じます。本情報に関するすべての権利は、MSCI および／またはその情報提供者が留保します。

本情報は、派生物の作成や他のデータまたは情報の検証や修正のために使用することはできません。例えば（これらに限るものではありませんが）、本情報は、指数、データベース、リスクモデル、分析、ソフトウェアの作成のために使用することや、本情報または他の MSCI のデータ、情報、プロダクトまたはサービスを利用または基礎として活用した、これらに連動した、これらを追跡する、あるいはその他何らかの形でこれらから導出された証券、ポートフォリオ、金融商品または他の投資手段の発行、提供、出資、管理または売り出しに関連して使用することはできません。

本情報を利用する者は、本情報の利用あるいは許可のリスクをすべて負います。いずれの情報提供者も、本情報（または本情報の利用により得られる結果）に関して明示的または暗示的な保証を行うものではなく、適用法で認められる最大限の範囲で、各情報提供者は、本情報のいかなる部分についても、すべての暗示的保証（原本性、正確性、適時性、非侵害性、完全性、商業性および特定の目的への適合性に関する暗示的保証などを含む）を明確に否認します。

前記のいずれの規定も損なうことなく、また適用法が認める最大限の範囲で、情報提供者は、損害の可能性について通知を受けた場合でも、いかなる場合も本情報に関して、直接的、間接的、特別、懲罰的、結果的（遺失利益を含む）あるいは他の損害に対して責任を負うものではありません。この記述は、適用法により除外または制限できない責任を除外または制限するものではありません。これには、場合によって自己、その従業員、代理人または下請け業者の過失または意図的な義務不履行によって発生した限りの死亡または人身傷害に対する責任が含まれますがこれらに限定されません。

過去の情報、データまたは分析を含む情報は、将来の業績、分析、見通しまたは予測を示唆または保証するものではありません。過去の実績は将来の結果を保証するものではありません。

投資およびその他の経営上の意思決定に際して本情報を信頼すべきではなく、本情報は利用者、経営陣、従業員、アドバイザーまたはお客様のスキル、判断力、経験の代わりとなるものではありません。いかなる情報も個人ののためのものではなく、特定の個人、機関、グループのニーズに合わせて準備されたものではありません。

本情報のいずれも、証券、金融商品または他の投資手段や取引戦略の販売申し出（または購入申し出の勧誘）に当たるものではありません。

指数に直接投資することはできません。指数が示す資産クラス、投資戦略、その他のプロダクトへのエクスポージャーは、当該指数に基づき第三者による投資可能な金融商品があれば、それを通じてのみ確保することができます。MSCI は、MSCI 指数のパフォーマンスに基づくあるいはこれに連動する可能性のあるファンド、ETF、デリバティブ商品、その他の証券、投資、金融商品または投資戦略（以下、総称して「指数連動型投資商品」といいます）に関するいかなる意見も、発表、支持、是認、販売、提供、検討または表明するものではありません。MSCI は、いかなる指数連動型投資商品についても指数のパフォーマンスに正確に連動する、またはプラスの投資リターンを提供することを保証していません。MSCI Inc. は投資アドバイザーあるいは受託者ではなく、いかなる指数連動型投資商品についてもその投資の可否について何ら表明していません。

指数のリターンは、投資可能な資産や証券の実際の取引の結果を示すものではありません。MSCI は指数を維持し、集計しますが、現物の資産を運用することはありません。インデックスおよびインデックス・リターンの計算は、記載された方法論から逸脱する可能性があります。指数のリターンは、指数や指数連動型投資商品の原証券を購入する際に投資家が支払う可能性のある販売手数料の支払いを反映していません。これらの手数料が課されることにより、指数連動型投資商品のパフォーマンスは MSCI の指数のパフォーマンスと異なるものとなる可能性があります。

本情報には、過去のデータに基づく検証結果が含まれている可能性があります。このようにして検証されたパフォーマンスは実際のパフォーマンスではなく、仮定のものです。検証に基づくパフォーマンスといずれかの投資戦略により得られた実際の結果は、しばしば大きく異なります。

MSCI 株価指数の構成企業は上場企業であり、指数の算出基準にしたがって指数に算入または除外されます。したがって、MSCI 株価指数の構成銘柄に MSCI Inc.、MSCI の顧客、または MSCI のサプライヤーが含まれる場合があります。MSCI 指数への証券の算入は、MSCI による当該証券の購入、売却、保有の推奨を意味するものではありません、また投資の助言と捉えられるべきではありません。

MSCI 指数の算出に際しては、MSCI ESG Research LLC や Barra LLC など MSCI Inc. のさまざまな関連会社により作成されたデータや情報が使用される場合があります。指数算定手法の詳細については当社のウェブサイト (www.msci.com) をご参照ください。

MSCI は、第三者への指数のライセンス供与により報酬を受け取っています。MSCI Inc. の収入には、指数連動型投資商品を構成する資産に基づいて支払われる手数料が含まれます。詳細については、MSCI Inc. のウェブサイト (www.msci.com) の「Investor Relations」セクションに掲載されている提出書類をご参照ください。

MSCI ESG Research LLC は 1940 年投資顧問法に基づく登録投資顧問会社であり、MSCI Inc. の子会社です。MSCI および MSCI のいかなるプロダクトまたはサービスも、いかなる発行体、証券、金融商品、取引戦略に関しても推奨、支持、承認、または意見を表明するものではなく、MSCI のプロダクトまたはサービスは、いかなる種類の投資判断を行う（または行わない）ことを推奨するものではなく、そのようなものとして依拠することはできません。ただし、MSCI ESG Research が提供するプロダクトまたはサービスは、投資助言に該当する場合があります。MSCI ESG 指数または他のプロダクトで使用される資料を含む MSCI ESG Research の資料は、米国証券取引委員会または他の規制当局に提出されておらず、これらの承認を受けていません。MSCI ESG および氣候格付け、調査、データは、MSCI Inc. の子会社である MSCI ESG Research LLC によって作成されています。MSCI ESG 指数、アナリティクス、および不動産は、MSCI ESG Research LLC の情報を利用した MSCI Inc. のプロダクトです。MSCI 指数は MSCI Limited (英国) によって管理されています。

MSCI ESG Research の資料に記載されている発行体は、MSCI ESG Research および／または MSCI Inc.（以下、総称して「MSCI」）と商業的な関係を持つことがあり、これらの関係により潜在的な利益相反が生じる可能性があることにご留意ください。場合によっては、発行体またはその関連会社が、1 社または複数の MSCI の関連会社からリサーチやその他のプロダクトまたはサービスを購入することもあります。それ以外の場合は、MSCI ESG Research は MSCI のお客様やその関連会社が運用するか、あるいは MSCI Inc. の指数に基づく投資信託や ETF などの金融商品を格付けします。加えて、MSCI Inc. の株式指数の構成銘柄には、MSCI のプロダクトまたはサービスに加入している企業が含まれます。場合によっては、MSCI のお客様は運用資産の全部または一部に基づいて手数料を支払っています。MSCI ESG Research では、潜在的な利益相反を緩和し、リサーチと格付けの完全性と独立性を守るために、様々な措置を講じています。これらの利益相反緩和措置の詳細については、当社のフォーム ADV をご覧ください。 (<https://adviserinfo.sec.gov/firm/summary/169222> より入手可能)

MSCI のプロダクト、サービスまたは情報の利用または入手には、MSCI の許諾が必要です。MSCI、Barra、RiskMetrics、IPD などの MSCI のブランドやプロダクト名は、米国その他の法域における MSCI またはその子会社の商標、サービスマーク、または登録済み商標です。世界産業分類基準 (GICS) は MSCI と S&P Global Market Intelligence が共同で作成したもので、両社の独占的な財産です。「世界産業分類基準 (GICS)」は MSCI と S&P Global Market Intelligence のサービスマークです。

第 2 次金融商品市場指令 (MiFID2) / 金融商品市場指令 (MiFIR) に関するお知らせ: MSCI ESG Research LLC は、金融商品や仕組預金の流通を行ったり仲介役を務めたりすることなく、自社の口座での取引、他者への執行サービスの提供、お客様口座の管理は行っていません。MSCI ESG Research のプロダクトまたはサービスは、そのような活動をサポートまたは促すものではなく、サポートまたは促すことを意図するものでもありません。MSCI ESG Research は、ESG データの独立したプロバイダーです。

プライバシー通知: MSCI が個人情報を収集・使用する方法については、当社が公開しているプライバシー通知 (<https://www.msci.com/privacy-pledge>) を参照してください。